

2022年11月14日
九州電力株式会社川内原子力発電所1，2号機の
更なる安全性・信頼性向上等への取組みに係る進捗状況について

項目 [概要]	現在の状況
<p style="text-align: center;">緊急時対策棟</p> <p>これまで、事故時の指揮所は、旧代替緊急時対策所にて運用していた。緊急時対策要員がより一層確実に重大事故等に対処できるよう、要員の収容スペースの拡大や休憩室の整備等の支援機能を更に充実させた耐震構造の緊急時対策棟の運用を開始した。更に、これまで運用していた旧代替緊急時対策所を要員の休憩所として使用するため、連絡通路で接続し、<u>一体的な運用を開始した。</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年2月8日に、原子炉設置変更許可を受領。 ・緊急時対策棟の機能を確実に確保するため、工認申請を2回に分けて行うこととした。 <p>【①緊急時対策棟（指揮所）の設置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2019年6月3日に、緊急時対策棟（指揮所）を設置する工認を受領。 ・2021年11月25日に、工事完了し運用を開始。 <p>【②旧代替緊急時対策所との接続】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2021年11月15日に、緊急時対策棟（指揮所）と、これまで運用していた旧代替緊急時対策所を連絡通路で接続する設工認[※]を受領。 ・2022年4月11日に、緊急時対策棟（指揮所）と旧代替緊急時対策所の接続に関する保安規定変更認可申請を実施。 ・<u>2022年9月15日、工事完了し運用を開始。</u>
<p style="text-align: center;">受電系統の変更</p> <p>外部電源確保の更なる信頼性向上を図るため、所外から受電する回線数を、現行の3回線から6回線に増強するとともに、特高開閉所を高台に移設し更新を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年2月8日に、原子炉設置変更許可を受領。 ・2019年11月22日に、1，2号機の工認を受領。 ・現在、工事中。
<p style="text-align: center;">廃棄物搬出設備</p> <p>低レベル放射性廃棄物には、放射線管理区域で発生する液体廃棄物や工事に伴い発生する雑固体廃棄物がある。このうち、工事に伴い発生する雑固体廃棄物を日本原燃[㈱]低レベル放射性廃棄物埋設センターへ搬出するため、固化設備を設置する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年10月21日に、原子炉設置変更許可を受領。 ・2021年8月3日に、廃棄物搬出設備を設置する設工認[※]を受領。 ・現在、工事中。

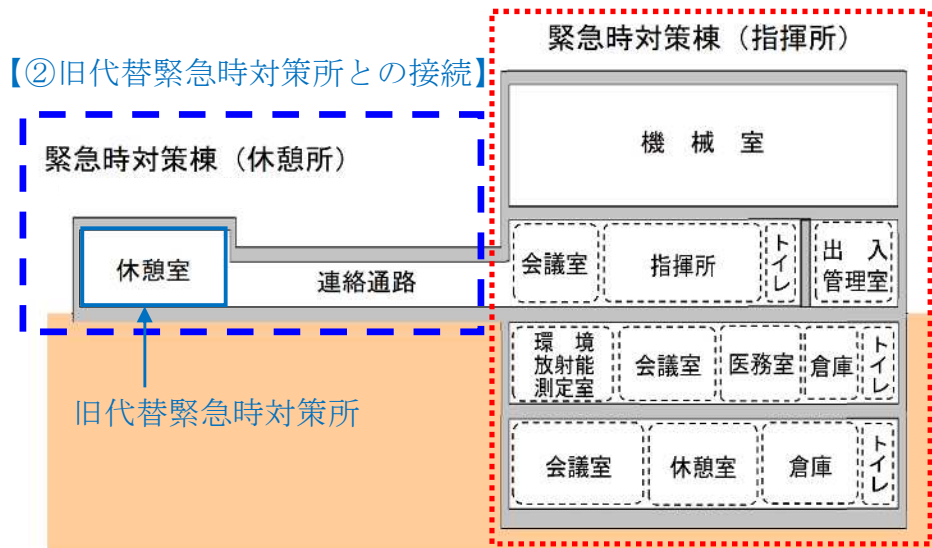
※2020年4月の原子炉等規制法の改正に伴い制度が変更

(参考1：緊急時対策棟の外観写真等)



緊急時対策棟の外観

【① 緊急時対策棟 (指揮所) の設置】

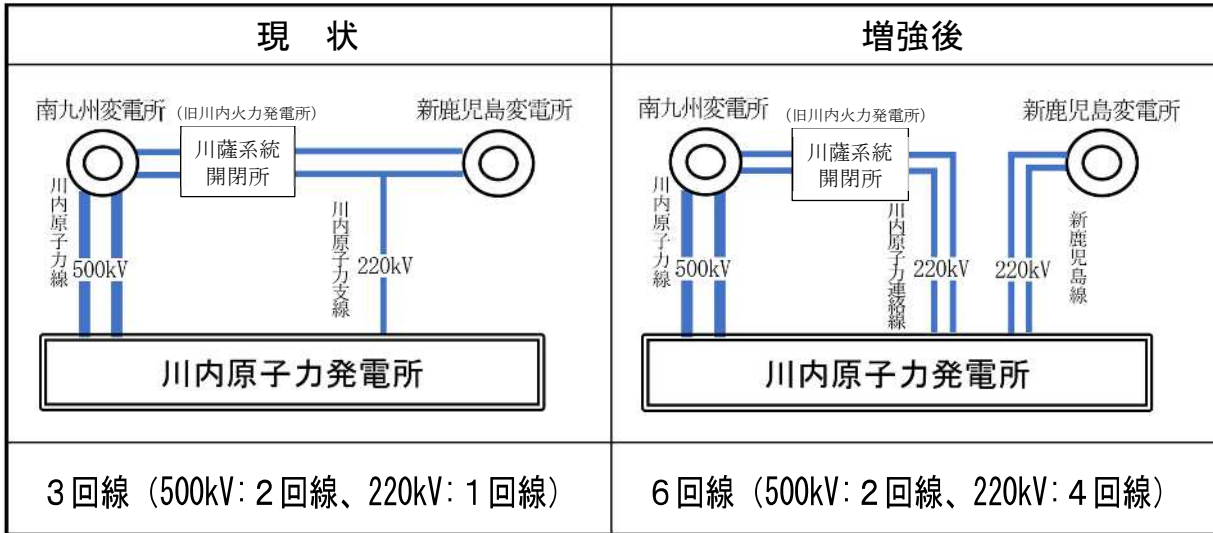


緊急時対策棟の概略図



指揮所

(参考 2 : 受電系統の変更のイメージ)



(参考 3 : 廃棄物搬出設備のイメージ)

